



声のラン

声①

市内の公園はたくさん
の子どもが利用し、夏
は芝生でお弁当を広げ
たり、冬は雪遊びをしたり、ほ
ほえましい光景がみられます。
公園を早朝に散歩している
と、ペットのフンなどが落ちて
いることがあり、子どもの衛生
面を考えると心配です。
公園ではペットの利用できる
場所を制限すべきではないでし
ょうか？

答①

ペットを飼う方が増
え、ペットを連れて
公園で散歩する方は
たくさんいます。

公園内でペットの利用場所
を制限し、利用できる場所と
できない場所を区別すると、
ペットの利用場所が集中する
可能性があります。

利用できる場所にペットが
集中するとドッグランのよう
になり、衛生面での不安やほ
かの方が利用できなくなり周
辺に住む方の迷惑となる心配
があります。利用できる場所
を区別することは難しいと考
えています。

ほとんどの飼い主はマナー
を守り、ペットを家族の一員
として大切に飼っています。が、
マナーを守らない一部の飼い
主がたくさんの方に迷惑をか
けています。

市は、フンなどの処理を適
切にしている飼主には直
接指導を行っているほか、フ
ンの不始末が多発している場
所には看板を設置し、フンの
処理などの注意を呼びかけて

公園ではペットの利用場 所を制限すべきでは？

います。

また、町内会などから推薦
された動物愛護モラル推進員
が、地域でペットの飼い主にフ
ンの処理や飼育環境について
助言を行うなど、飼い主の意
識を高める取組により、快適
な環境づくりを進めています。
たくさんの方が利用する公
園などにペットのフンがある
ことは衛生的に、また景観上
も良くありません。

ペットを飼う方は、フンの
処理を適切に行うとともに、
排尿の場所に気をつけるなど
マナーを守り、だれもが気持
ちよく利用できるように心が
けましょう。

都市整備課公園管理係
☎(24)0697



ハヤブサ公園の「ワンワンふれあい広場」
※冬季は利用できません（4月下旬開園予定）。

《60歳代男性》

【ワンポイントメモ】

泉沢のハヤブサ公園にはドッグラン「ワンワンふれあい広場」があり、市内外からたくさんのペット連れの方が訪れています。この広場はペットに限定された空間として、ペットを自由に遊ばせることができます。利用は無料で受付などは必要ありません。

案内

「声のラン」では、おもに「市長への手紙・ポスト」や「広報広聴モニター」の声と、その答えをご紹介します。そのほか皆さんからの一般的な質問などもご紹介しますので、普段から疑問に思っていることなどを、お手紙などでお寄せください。ただし、ほかの市民にも参考になる内容を採用させていただくため、個人的なことなどすべてを掲載することはできません。また、質問の内容を確認する必要上、お手紙には必ず連絡先と名前をご記入ください。【〒066-8636 / 千歳市東雲町2丁目34 / 千歳市企画部広報広聴課 宛】